

令和 7 年度公開臨海・臨湖・センター実習 実施計画書

実習タイトル	沿岸域生態系多様性実習		
実習内容	和歌山県白浜町の潮間帯、河口、および河川（中流と溪流）の多様な環境において生物調査と環境測定を実施し、それぞれの場所における生物相とそれを取りまく環境の違いを理解した上で、沿岸域生態系のつながりを考えることを目的とする。 1. 各調査場所において、ベントス・プランクトンの採集および水質測定（底質・水温・塩分・pH・各種パケットテストによる化学物質測定）を行う。 2. 生物は実験室に持ち帰り、観察と同定を行って、出現生物のリストを作成する。 3. 班ごとに出現生物と水質データをまとめ、調査場所の環境がどのようなものか、隣接する生態系のつながりにはどのようなものがあるかを議論する。 4. 班ごとに議論の結果を発表し、沿岸域生態系への理解を深める。		
実習内容キーワード	ベントス、プランクトン、生物相、水質分析、生態系のつながり		
担当教員氏名・所属・役職名	下村通誉（教授）・中野智之（准教授）・河村真理子（講師）・後藤龍太郎（助教）・山守瑠奈（助教）		
協力教員氏名・所属・役職名	なし		
対象学生・学年	1 回生以上の学部生（院生も可）	開講期間	2026 年 3 月 3 日～8 日
開講大学・施設名	京都大学フィールド科学教育研究センター 瀬戸臨海実験所		
施設の住所	〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町 459		
電話	0739-42-3515	F a x	0739-42-4518
e-mail	goto.ryutaro.8n@kyoto-u.ac.jp	Web Site	https://www.seto.kyoto-u.ac.jp
交通案内	①鉄道：新大阪・大阪・天王寺方面から JR 紀勢本線「白浜駅」下車。明光バスに乗り換え「臨海」下車すぐ、あるいは明光バス「白浜バスセンター」下車。 ②東京・大阪から、白浜までの高速バスあり。 （「明光バス」ホームページ参照）		
費用	滞在費（宿泊費・食費等）：約 13,500 円（交通費は別途、朝食は各自用意）		
授業科目名	沿岸域生態系多様性実習		
単位数	2 単位相当 (受講証明発行)	定員数	10 名
授業料の徴収について	京都大学理学部の特別聴講学生として申し込めば、理学部科目としての単位が認定されます。この場合、京都大学の規程により、公立大学・私立大学の方は、29,600 円の授業料が必要となります。		
受講生選抜基準と申し込み締め切り	なるべく所属が重ならないよう配慮します。学部生を優先します。 申込締切：2026 年 1 月 16 日（金）（特別聴講学生の締切：2025 年 11 月 14 日（金））		
選抜結果連絡法	本人・指導教員には e-mail で連絡、教務掛に許可証を郵送します。		